

- 電子商取引及びキャッシュレス決済の普及に伴い、クレジットカード決済市場の規模が増加する一方、サイバー攻撃の増加等を背景に、クレジットカードの不正利用被害額が過去最高となっている。また、クレジットカード決済機能の分化により多様なプレイヤーがクレジットカード決済網に関与していく傾向にある。
- これらを踏まえ、安全・安心なクレジット決済を確保するため、以下の観点等から、優先的な課題や対応の方向性について、ご議論いただきたい。

## ○セキュリティ対策

ークレジットカード番号等の適切管理について求める等、これまで一定程度対策してきたところではあるが、今後どのような方向での対策が求められるか。

どのような観点を強化すべきか。

例：ECサイトや決済代行でのカード番号等の漏えい

個人情報とみなされるカード番号等のカード会社からの漏えい（利用明細等）

重要インフラとしてのクレジットカード決済網の安定的な提供、利用者保護

## ○その他執行の強化

ーフィンテックの興隆もあり、クレジットカード決済は、カード会社と加盟店間で、多様な事業者や影響の大きい事業者が参加しており、業界内が複雑化していくなか、どのように実効的に監督していくか。

例：無登録のクレジットカード番号等取扱契約締結事業者との加盟店契約の把握・

排除する仕組みがないことへの対応